

令和７年度　第２号

令和７年５月１日発行

東京都立王子特別支援学校長

守屋　光輝

**学校だより**



**「子供たちの当番活動」**

**小・中学部副校長　山田　智博**

　風薫る５月を迎えました。爽やかな春風に吹かれ、学校の周辺の木々にも緑の芽が顔を出しています。入学当初は不安げだった１年生も少しずつ学校生活に慣れ、生き生きと活動する姿が見られるようになりました。５月は遠足、社会見学、体育祭と、どの学部も行事が始まります。行事をとおして、仲間とともに成長してほしいと思います。

　さて、学校で子供たちは様々な当番活動に取り組んでいます。配布物を取りにくる子、保健カードを返却する子、ゴミ捨てを行う子など。お昼には６年生の子供たちが副校長２名分の給食を運んできてくれます。給食の配膳は、昨年度の６年生から引き継いだ活動です。最近では教員の見守りだけで、自分たちで職員室内に運べるようになってきました。また、今年から始まった牛乳パックの洗浄作業ですが、まだ慣れない１年生分を６年生が担ってくれています。小学部最上級生として頼もしい限りです。学校では、こうした当番活動や子供たちが自主的に行う係活動などをとおして、自分の役割を意識し、責任をもって取り組むことの大切さを学びます。そして、人の役に立つ喜びを感じ、心豊かに成長していきます。

　家庭でのお手伝いや、学校での当番活動、係活動で育んだ力は、将来の自立と社会参加、働く生活に役立ちます。御家庭でのお手伝いも無理のない範囲でぜひ取り組んでみてください。

**「日々是鍛錬」**

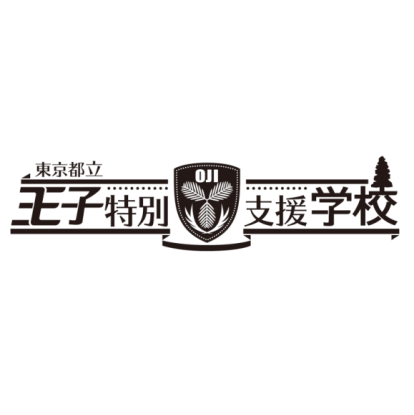
**専門性向上主任　冨田　奈緒子**

　新緑の季節を迎え、吹く風も心地よい季節となりました。学級や学年での学習が始まり、子供たちの明るい声も学校に響いています。

　児童・生徒と同じように、教員も新しい知識や技術を研修や日々の実践の中で学習しています。昨年度は、ＰＴＡの方に今までの子育てについてお話をいただきました。お話の中で、保護者の方が愛情深く子育てをしている姿を知りました。その姿に感銘を受け、共感し、これまで以上に大事に児童・生徒に向き合っていこうと感じた教員が多くいました。

　他には、外部専門員と連携して課題解決を目指しています。本校に関わる外部専門員は20名以上となります。「発達」「運動機能」「進路指導・キャリア教育」「心理・福祉」「作業学習」「情報教育やＩＣＴ機器」に対して、研修や日々の学習活動の観察を通して助言を受けています。これらの様子は「外部専門員通信」を発行し、お知らせいたします。

　児童・生徒の「分かった！できた！嬉しい！」を支えるために、教員は日々新しい知識を学んでいきます。



**「小学部報告」**

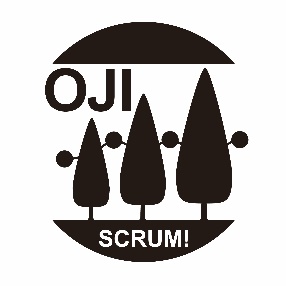
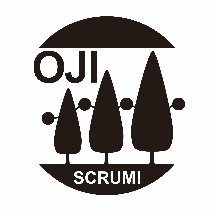
　令和７年度がスタートいたしました。新たに小学部１年生74名を迎え、小学部は64学級325名となりました。新１年生は新しい先生や友達、教室にも少しずつ慣れてきました。一日の学校生活にも見通しをもって取り組むことができています。令和７年度もお子様の学校生活が豊かになりますように小学部教員一同、力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。



**「中学部報告」**

**今年度は新入生43名を迎え、２年生39名、３年生38名の計120名でスタートしました。**

**１年生も小学部・小学校での経験を生かし、集団のルールを守りながらできることに取り組んでいます。中学生は心身ともに大きく成長する時期です。様々な学習や友達とのやり取りを通じて、好きなことや得意なことをたくさん見付け、豊かな社会生活につながるよう支援してまいります。御協力をお願いいたします。**



**「高等部報告」**

　高等部は新入生63名を迎えて、令和７年度がスタートしました。早速、来週からは体育祭に向けての特別時程が始まります。体育祭が終わると３年生は本格的に現場実習が始まり、６月には２年生、７月には１年生の社会見学が予定されています。日頃の授業や行事をとおして学校生活の充実を図り、将来に向かっての歩みを進めていけるようにしたいと思います。一年間どうぞよろしくお願いいたします。